

4.4 21世紀プラザ完成記念式典

21世紀プラザは、大阪大学において『物づくり』の卓越した教育・研究拠点を形成すべく建設され、平成16年3月に竣工した。本プラザは、地下1階、地上5階建てで、地下1階から地上2階部分が工学研究科附属超精密科学研究センター、3階部分がレーザーエネルギー学研究センター・レーザーテラヘルツ研究部門(旧超伝導フォトニクス研究センター)、そして4階および5階部分が創造工学センターとなっている。本プラザは、高度な研究設備を有する二つの最先端研究センターと実践教育を目的としたセンターが集結したこれまでにないタイプの施設であり、研究と教育の成果が同時に期待される新世紀の拠点と言える。

本プラザの完成を記念して平成16年10月29日(金)に、まず午前10時から午後3時30まで各センターの見学会が催され、続いて午後4時から大阪大学医学部銀杏会館にて竣工披露式典ならびに祝賀会が執り行われ、200名を超す参加者で賑わった。式典では、豊田政男工学研究科長の式辞、宮原秀夫総長の挨拶、文部科学省研究振興局学術機関課長の芦立訓氏(代読 学術機関課大学研究所・研究予算総括係長 田上雄一郎氏)、シャープ(株)代表取締役副社長の三坂重雄氏、(株)栃木ニコン Rayfact 事業部長の清水紀夫氏からの来賓祝辞に引き続き、橘英三郎創造工学センター長、辻毅一郎レーザーエネルギー学研究センター副センター長、遠藤勝義超精密科学研究センター長による各部門の概要説明が行われ、それぞれの部門が目指す特色のある教育・研究内容が紹介された。祝賀会では、本プラザの建築計画当時にご尽力いただいた馬越佑吉副学長、井澤靖和レーザーエネルギー学研究センター長、森勇藏超精密科学研究センター客員教授(前超精密科学研究センター長、前文部科学省 COE 研究リーダー)からの挨拶、ならびに(社)新技術協会専務理事の井上邦弘氏から来賓の祝辞を賜った。

本21世紀プラザは学内外における多数の関係諸氏のご尽力とご協力の下に完成しており、ここに深く感謝の意を表す。



見学会の様子
(21世紀プラザウルトラクリーン実験施設更衣室)



披露式典における概要説明の様子
(大阪大学医学部銀杏会館 阪急電鉄・三和銀行ホール)